

「河川砂防技術研究開発」(平成28年度採択)

事後評価結果

研究テーマ名	研究代表者	評価
衛星画像を活用した海岸モニタリングに関する技術開発 (研究期間：H28年～H29年)	東京大学 田島 芳満	A
<研究概要> <p>本研究は衛星データに基づく海岸モニタリング技術の開発を目的とし、以下の5つのサブテーマで構成される。</p> <ul style="list-style-type: none">①特に焦点をあてるALOS2(SAR)について、観測頻度や時期、観測領域を調べ、その適用可能性、適用限界を明らかにする。②特徴の異なる様々な海岸を対象にSARから海岸線を自動抽出する技術を開発する。③抽出した海岸線位置の時空間分布から変動成分を分離・抽出する手法を構築する。④可視データとSARを併用し沿岸部水深を推定する手法を構築する。⑤開発した解析手法による海岸線自動抽出システムを構築する。		
<事後評価コメント> <p>衛星画像を活用した海岸線の自動抽出については、マイクロ波を活用した新しい汀線推定手法を用いた汎用性の高い技術開発であり、実用レベルの技術に達しており、研究目的は達成され、十分な研究成果があったと言える。</p> <p>今後は、本手法の適用限界や条件に応じた精度のさらなる明確化や海岸特性に応じた適用性の高い汎用的な手法開発など研究を進展させることが期待される。</p>		

※評価基準

- A: 研究目的は達成され、十分な研究成果があった
- B: 研究目的は概ね達成され、研究成果があった
- C: 一定の研究成果があった
- D: 研究成果があったとは言い難い